

蘭州近況その47 (2106年5月) - 榆中キャンパスの花便り その3
2016年花便り最終版です。例年のように牡丹と芍薬が見事でした。

[牡丹]

1) 牡丹は5月に入って咲き始めました。写真は將軍院に咲く牡丹です。



2) キャンパスの牡丹は3色、あるいは、4色の花びらがあります。まず白。



3) 続いて薄いピンク



4) そしてやや濃いピンク



5) 最後に赤い牡丹です。



6) また、花も一重と八重の二種類あります。



キャンパスには牡丹園が2か所あります。一つは授業を行う教学楼の近くの將軍院という庭園。それから、キャンパスの西、図書館の裏の牡丹園です。

7) 図書館の裏の牡丹園



[芍薬]

牡丹が 10 日過ぎごろに終わり、それに代わるように芍薬が咲き始めました。

1) 将軍院と図書館の裏の芍薬



2) 白い一重の芍薬



芍薬も色は白、薄いピンク、濃いピンクと赤の 4 種類あります。

今年の芍薬は牡丹より少し長く、5 月の 10 日前後から二十日間近く咲いていました。

芍薬は草木ですから、八重の見事な花が咲くと、みなお辞儀をしてしまいます。
添木でもすれば上を向いてくれるでしょう。残念です。

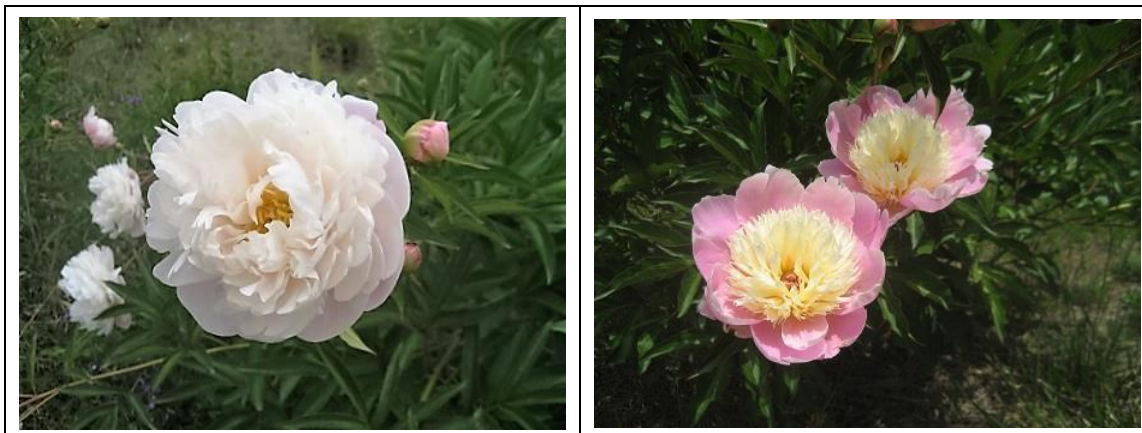
3) 薄いピンクの芍薬



4) 濃いピンクの芍薬 あざやかなショッキング・ピンクです。

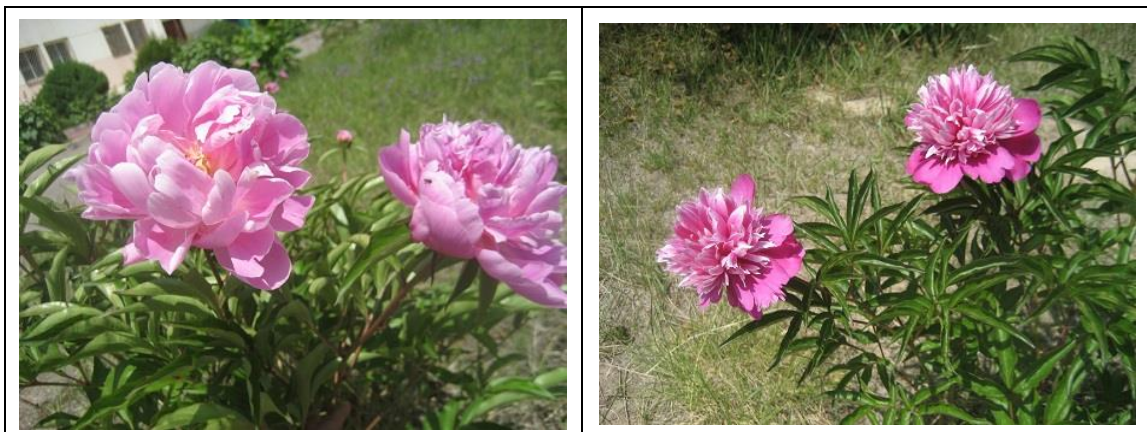


5) 八重系の芍薬



花びらも牡丹と同じように一重と八重の2種類あります。

6) 八重の芍薬 同じ八重系でも花びらが少し違います。



7) これも芍薬です。



8) 将軍院の芍薬



5月の末に芍薬も終わりました。キャンパスは夏日です。今は赤いバラとニワナナカマドが咲いています。雑草の立葵も伸びてきました。

牡丹と芍薬の俳句

牡丹と芍薬の句を少し集めてみました。正岡子規の句が多かったです。

牡丹散て打かさなりぬ二三片	蕪村
白牡丹ある夜の月に崩れけり	子規
花一つ一つ風持つ牡丹哉	子規
芍薬を画く牡丹に似も似ずも	子規
芍薬の衰へて在り枕もと	子規
芍薬の風に重心定まらず	山田天

以上

注： カメラで撮った写真は PHOTOGET に貼ってあります。ログインは不要で、まず写真部屋の検索を行います。楡中と入れると、楡中2～楡中6が出て来ます。PW はいずれも4444 です。 <http://photoget.jp/index.html>

付録：ハトとカッコー

3月の末から花便りをしてきました。花が咲くとたくさん鳥たちが集まります。ところで、これまで大きな勘違いをしていました。なぜかカッコーをキツツキだと思っていました。キャンパスからよく「カッコー」と声が聞こえます。高い木の上で鳴くカッコーが私には土鳩に見えました。それで、キャンパスの土鳩は「カッコー」と鳴くと思っていました。

5月の始めごろ「テッペンカケタカ」とホトトギスが鳴いていました。ホトトギスのことをネットで調べていて、カッコーがハトより少し大きな鳥であることが分かりました。「カッコー」と鳴いていたのはハトではありませんでした。

間違えたキツツキもよくキャンパスへ飛んできます。よく見るのはアカゲラとアオゲラです。中でもアオゲラの鳴き声はみごとです。高い木の上から辺りを睥睨するように「ピーピーピー」と大きな声でさえずります。アオゲラが鳴き出すと思わず聞きほれてしまいます。